タイトル　大自然の神秘に触れた支部交流会

７月２３日～２４日、和歌山県南部に４学園１４名の参加で、アカウミガメの産卵観察をメインにした宿泊交流会が行われました。

元此花学院の紀川先生が３０年来生物研究会合宿などとして実施されていた観察会を昨年度より中央支部の宿泊交流会として位置付けて実施したものです。

日本で屈指のアカウミガメ産卵の観察地で、夜、研究員の方々の案内で産卵を目の当たりに観察できました。

明浄学院からは若手講師の方々も参加され、お堂の大きな蚊帳の中での交流会も大いに盛り上がりました。来年度も実施の予定ですので参加ご希望があれば他支部の方もお問い合わせください。

中央支部　西岡